

## 特定非営利活動法人食の安全と安心を科学する会 (SFSS)

### 2020 年度事業計画

2020 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日

#### ◎広報活動

1. 季刊誌：1 月（冬号）、4 月（春号）、7 月（夏号）、10 月（秋号）：年 4 回発行予定。  
編集長：山崎、編集委員：芦内、守山、若林、miruhana
2. メルマガ：山崎から毎月 1~2 回のご案内メール配信（配信先：約 2000 名）
3. ホームページ：活動予定、活動報告、食の安全・安心 Q&A、理事長雑感は逐次更新。  
編集長：山崎、編集委員：miruhana
4. ツイッター：ツイ BOT で SFSS 活動／食の安全安心情報を毎日発信（目標：50 万 PV/月）。  
編集長：山崎、編集委員：miruhana
5. マスメディアへの働きかけ・学術啓発情報発信（ファクトチェック等）  
ファクトチェック記事を逐次作成（編集長：山崎、編集委員を募集中）

#### ◎学術啓発・講演イベント

1. 第 18 回食の安全と安心フォーラム 2020 年 1 月 26 日(日)@東大 FS 棟中島ホール  
テーマ：「消費者市民の安全・安心につながる食品表示とは」  
主催：SFSS、後援：消費者庁、食品産業センター、食の安全・安心財団
2. 食のリスクミフォーラム 4 回（2020 年 4/26、6/28、8/30、10/25）@東大 FS 棟中島ホール  
主催：SFSS、後援（依頼予定）：消費者庁、東大食の安全 RC
3. 第 19 回食の安全と安心フォーラム 2020 年 7 月 26 日(日)@東大 FS 棟中島ホール  
テーマ(案)：病原微生物による食中毒 主催：SFSS、協賛企業公募
4. 日本食肉協議会の助成事業（イベント：250 万円）  
本年度実績：250 万円⇒来年度も申請（場所は大阪、日時は 11 月）
5. 徳島県消費者大学校大学院 食品リスクミ養成講座（9 月～10 月）の運営受託  
本年度実績：143 万円⇒来年度も開催されるなら申請（場所は徳島市?）
6. 賛助会員の協賛シンポ（機能性、特定の食材など）を運営受託  
タマゴシンポ、減塩シンポジウム、機能性表示食品、etc
7. 食品事業者むけ食の安全・安心懇話会（東京・大阪で年 2 回程度）  
主催：SFSS、テーマ：食品事業者むけリスクミ講座（異物混入対応、お客様相談など）
8. 外部からの講師派遣依頼（NPO の主旨に合致するもの）への対応  
SFSS 理事だけでなく正会員の講師登録も受ける（山崎・阿紀で講師適性を判断）

#### ◎ 共同研究（委託研究：NPO の理念に合致するテーマで研究助成）

東京大学大学院（桑原正貴先生）との共同研究契約継続（2 年目・年 100 万円）。  
随時助成対象を公募⇒2019 年 4 月 1 日期限（50 万円：4 月時点の予算状況で判断）  
NPO 法人ファクトチェック・イニシアティブとの共同研究（食・健康・医療分野）  
外部研究財団の助成金（100 万円～200 万円）に応募を検討する

#### ◎ 管理・運営業務

経理・財務業務、東京都・法務局・税務署等への届出報告（本部事務局）  
NPO 通常総会／理事会（1/26）、理事会（東京：7/26、大阪：11 月食肉イベント同日）